



# ころころこぐまだより NO. 11

平成 31 年 2 月 26 日

担任 佐々木・鷲津・五十嵐・長谷川・倉橋



例年に比べ今年は雪が少なく、暖かい日があり、春の訪れを感じます。

今月は節分お楽しみ会がありました。遊戯室に本物の鬼が来たときは、涙、涙の子もいれば、鬼が近くに来て泣かずに抱っこをしてもらった子もいました。泣いていた子も涙が止まるのは思ったよりも早く、豆の代わりにポップコーンを皆喜んで食べていました。節分が終わった今でもお部屋では、「豆まき」や「鬼のパンツ」の歌を歌ったり、ブロックや積み木を使って「おにだぞ〜」「ドシン、ドシン」と鬼になりきったり、「おには一そと!」「ふくは一うち!」と豆まきごっこをしたりして楽しんでいます。また、晴れた日には園庭で思いきり遊んだり、散歩に出掛けたりしています。園庭や散歩へ行くことを伝えると、「やった〜!!」と大喜びの子どもたち。嬉しそうに自分でロッカーから上着を持ってきたり、靴下を履いたりしています。雪が少し積もった日は、防寒具を着て雪遊びをしました。雪山からソリで滑ったり、雪玉を投げたり、地面に寝転んだり・・・保育士やお友だちとたくさん遊びニコニコしながら楽しんでいました!! これからも天気の良い日には外へ出て、春の訪れを感じながら一緒に楽しんでいきたいと思っています。



ひな祭りに向けて、お雛様とお内裏様の製作をしました。髪の毛や目、冠や扇等の小物をのりを使って貼ったり、口を描いたり、お花紙を丸め、ぼんぼりの灯りを作ったりしました。皆、とても真剣な表情で集中して、製作をしていました。のりを使う際には、上手に指先を使い塗っていました。完成したものを持ってひな壇の前で写真を撮りました。ひな壇に飾られたひな人形をじーっと見たり、「おひなさまー!」と指をさしたりと嬉しそうにしていました。子どもたちが製作した作品は玄関に飾られているのでぜひご覧になってください!!

## ~もうすぐりす組さん!~

早いもので今年度も残り1カ月となりました。衣服の着脱や手洗い・うがい等、簡単な身の回りのことを自分でしようしたり、「トイレいく!」とトイレへ行き便座に座ったりととても意欲的な子どもたち。自分でできた時には「できたよ!」と嬉しそうにしています。4月から安心して進級できるように、りす組の部屋へ遊びに行く機会を多く持つ予定です。“もうすぐりす組さんになるんだよ”“りす組さんになると楽しいことがたくさんあるよ”ということを伝え、進級に期待が持てるようにしていきたいと思っています。また、こぐま組での生活も1日1日大切に、思いっきり楽しんで過ごしていきたいと思っています。

